QREC Robert T. Huang Entrepreneurship Center of Kyushu University
九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター

Development Program for

Design-Driven Innovator and Change-Maker

イノベーションをつくるスキル、学べます

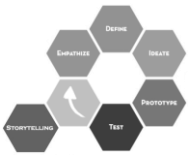
多様性を原動力にゼロから新しい価値を生み出す、次世代リーダー育成プログラム

ビジネスプロジェクトを通して社会人とともに学ぶ

受講生ただいま募集中！

受講申込受付期間 2018/9/17～10/5

プログラム概要・スケジュールについては裏面をご覧ください。



スタンフォード大学d.school 仕込みのデザイン思考メソッド

米国スタンフォード大学 d.school 発祥の『デザイン思考』を活用してイノベーションを創出する手法を、プロジェクト型体験学習により修得

第一級の外部講師による特別セミナー＆ワークショップ

Google OBJECTグランプリ受賞者のタキザワケイタ氏や『アイデア・メーカー』著者・GOB-IP創業者代表 山口高弘氏らによる特別セッション

他業種・混成チームで活きる“権限なきリーダーシップ”

文化的背景、雇用・契約形態など、職場のメンバーがますます多様化する現代にこそ求められる、組織の権威に頼らず周りを巻き込んでいく“権限なきリーダーシップ”を実践

外部講師（予定）

タキザワ ケイタ氏
サービスデザイナー
Google OBJECT グランプリ受賞

山口高弘氏
GOP-IP代表

2018年度連携企業・NPO

Panasonic ideas for life

すべての子どもが成長できる「教室」。
Teach For JAPAN

NTT docomo

QREC
主催：九州大学ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター（QREC）
お問い合わせ先：松永正樹（「産学連携PBL」担当講師）matsunaga@qrec.kyushu-u.ac.jp

Design-Driven Innovation as a Skill-Set

潜在的ユーザーへの共感から着想を見出し、秘められたニーズを言語化する。アイデアを素早くプロトタイプに落とし込み、机上ではなく試用と観察を通して妥当性を検証する。得られた知見をもとにアイデアを練り直して、PDCAサイクルを高速でまわす。これらはすべて誰でも学習可能なスキルとして『デザイン思考』の枠組の中で体系化されており、本講座ではそれをPBL（Project-Based learning）という手法のもと、実践的に修得します

Leadership for Diversity Management

年齢・性的アイデンティティ、文化的背景、雇用形態等、様々な面でますます多様化する現代の職場で求められるのは、組織の論理に頼らず、フラットな立場から周りを巻き込むマネジメント力。本講座では、学生・社会人、他業種混成チームでプロジェクトを進める体験を通して率先垂範・同僚支援・目標共有の３つの軸に立脚した「権限なきリーダーシップ」が身につきます

プログラム概要及び日程（全7.5日）

Date	Time	Contents
10/14（日）	10:00-17:00	Kick-Offセッション
10/20（土）	10:00-14:30	アイデア共有＆チームビルディング
10/27（土）	10:00-14:30	フィールド調査のコツと計画＆目標策定
11/10（土）	10:00-14:30	フィールド調査結果ダウンロード＆機会領域の発見
11/18（日）	10:00-18:00	ペルソナ構築とアイデア深耕（外部講師：山口高弘氏）
11/25（日）	10:00-18:00	ビデオプロトタイピング実習（外部講師：岡橋毅氏）
12/1（土）	10:00-14:30	最終ブラッシュアップ＆プレゼンテーション演習
12/9（日）	13:00-18:00	成果発表プレゼンテーション＆懇親会

QREC
主催：九州大学ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター（QREC）
お問い合わせ先：松永正樹（「産学連携PBL」担当講師）matsunaga@qrec.kyushu-u.ac.jp